



263 共通第11号様式(第13条第1項)

黒丸印と手書きの「除外」及び「加入」

平成25年度 補助事業等実績報告書

平成25年12月<sup>16</sup>~~20~~日

函館市長 工藤 壽 樹 様

補助事業者等	〒040-0054
	住所 函館市元町30番5号
	(電話番号) 0138-22-1227
団体名	特定非営利活動法人 道南マウコピリカの会

代表者氏名 理事長 加藤 敬

補助事業等の名称 台湾原住民族との交流会

平成25年10月10日付函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成25年11月30日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	200,000円
補助金等領収済額	金	200,000円
補助金等領収未済額	金	0円

共通第3号様式（第3条第2項，第13条第1項）

補助事業等の計画（実績）書

名 称	台湾原住民族との交流会
開 催 期 日	平成25年11月6日～平成25年11月10日
開 催 場 所	台湾台北市「行政院原住民族委員会」含む5箇所、台東市2箇所
主催者・共催者 および後援者等	特定非営利活動法人道南マウコピリカの会
参 加 人 員	20人（うち外国人参加人数0人、函館以外の居住者5人）
事業者の概要	設立年月日 2012年11月22日（特定非営利活動法人としての登記日）
	構成人数 26人（2013年3月31日現在）
	団体の目的・主な事業 「この法人は、(社)北海道アイヌ協会函館支部と共に、アイヌ民族と共生する社会構成員に対し、アイヌ民族の尊厳確立、社会的地位の向上、文化の保存・伝承及び発展、共生する社会構成員の理解増進に関する事業を行い、豊かな多民族共生社会に寄与することを目的とする。」として結成された団体です。
補助事業の内容	（具体的に記入すること） 11月6日と10日は、函館から台湾、台湾から函館、空路移動。／7日。台東市、ブヌン村でブヌン民族の文化施設見学などし、交流。／プユマ民族から講演を聞き、アイヌ古式舞踊を披露し交流。／8日。台北市、タイヤル民族ほか台湾の各先住民族を訪問、権利回復運動の経験を聞き、アイヌ古式舞踊を披露し交流。先住民族テレビ局見学。／行政院原住民族委員会を表敬訪問、台湾先住民族政策を聞き意見交換。ムックリ演奏。／9日。台北市、順益台湾原住民博物館見学、台北東門教会教育館訪問、アイヌ古式舞踊や日本舞踊披露し交流。
補助事業実施による効果	台湾先住民族との交流を通じて、相互理解が深められるとともに、両国の友好親善に寄与したと考えられる。今後の相互交流の架け橋になりえたとも思われる。
備 考	

- （注） 1. この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること、  
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）  
 3. その他必要と認められた書類を添付すること。

共通第4号様式（第3条第2項，第13条第1項）

補助事業等の収支予算（決算）書

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額 (本年度予算額)	前年度予算額 (本年度決算額)	増 減	備 考
自己資金	490,000	593,000	103,000	/
国際交流事業助成	1,706,000	1,563,000	△143,000	/
函館市補助金	200,000	200,000	0	/
合 計	2,396,000	2,356,000	△40,000	/

支出の部

項 目	本年度予算額 (本年度予算額)	前年度予算額 (本年度決算額)	増 減	備 考
旅費・滞在費	2,346,000	2,306,000	40,000	/
記念品代	50,000	50,000	0	/
合 計	2,396,000	2,356,000	40,000	/

※実績報告の場合 収支差引額 0円

- (注) 1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
 2. 項目は，詳細に区分して記載すること。  
 3. 金額の単位は，申請の場合「千円」，実績報告の場合「円」とすること。  
 4. 内訳には，金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。  
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

予算（決算）額内訳一覧

(収入の部)

(単位： 円)

項 目	本年度予算額 (本年度決算額)	積算内訳	備 考
自己資金	593,000		
国際交流基金助成	1,563,000		
函館市補助金	200,000		
合 計	2,356,000		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算（決算）書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

(共通第4号様式別添)

予算(決算)額内訳一覧

(支出の部)

(単位: 円)

項目	本年度予算額 (本年度決算額)	積算内訳	備考
旅費・滞在費	2,306,000	・航空運賃(函館～台北～台東～台北～函館) @65,000円×20名=1,300,000円 ・海外空港諸税 台湾@900円×20名=18,000円 ・燃料サーチャージ @12,000円×20名=240,000円 ・旅行保険 @6,000円×20名=120,000円 ・ホテル代(1泊朝食付2名1室利用の一人×4泊) @20,000円×20名=400,000円 ・現地バス代 @11,400円×20名=228,000円	
記念品代	50,000	アイヌ伝統刺繍タペストリー等	
合計	2,356,000		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。